News Release

PeptiDream
各　　位

平成 26 年 8 月 26 日
ペプチドリーム株式会社
http://www.peptidream.com/
（証券コード：4587　東証マザーズ）

Carl Decicco（米国ブリストル・マイヤーズ スクイブ社の上級副社長・研究開発部門責任者）が当社との共同研究開発の成果を American Chemical Society National Meeting and Exposition において発表しました

このたび、ペプチドリーム株式会社（代表取締役社長：窪田規一、本社：東京都目黒区、東証マザーズ）の共同研究開発パートナーである米国ブリストル・マイヤーズ スクイブ社の上級副社長であり研究開発部門の責任者である Carl Decicco 博士が、第 248 回「American Chemical Society National Meeting and Exposition」の「New Approaches To Difficult-To-Drug Targets and Diseases」というセッションにおいて、当社との共同研究開発により創生されたリード化合物の中の一例を用いて「Accessing therapeutically important proteins with millamolecules」という演題の講演を行いました。

米国ブリストル・マイヤーズ スクイブ社では、分子量が 500－2,000Da に相当する分子又は特殊ペプチドをミラモレキュール（Millamolecules）と名付け、当社の PDPS（Peptide Discovery Platform System）が新規特殊ペプチド創生にいかに強力な技術であるか、また、特殊ペプチドは治療困難な疾患を対象とした標的分子に対して極めて高い潜在能力があることを示しました。

【講演要旨】

"The discovery of promising new compounds for difficult to drug, therapeutically relevant proteins will be highlighted. A powerful example of the use of chemical genetics screening which led to the elucidation of a new class of rule-breaker drug candidates will be described. The creation of highly diverse millamolecule libraries have led to the discovery of important new molecules that are active against non-traditional targets. The discovery, the advancement of these molecules and their significance as new therapeutic agents will be discussed."

【ペプチドリーム株式会社について】

ペプチドリーム株式会社は、「日本発、世界初の新薬を創出し社会に貢献したい」という現社長窪田と現社外取締役菅（東京大学大学院教授）の共通の夢から、平成 18 年 7 月に設立されました。独自の創薬探索システム PDPS(Peptide Discovery Platform System)を用いて、極めて広範囲にわたる特殊ペプチドを多数（数兆種類）合成し、高速な評価を可能にすることで、創薬において重要なヒット化合物の創生、リード化合物の選択、並びにファマコフォアの理解を極めて簡便に、かつ、効率的に行えるようにしました。ペプチドリーム株式会社は、特殊ペプチドを用いた創薬企業の世界的なリーダーとして世界中の病気で苦しんでいる人々に画期的新薬を提供することを使命として、研究開発に取り組んでおります。

【本リリースに関するお問い合わせ先】
ペプチドリーム株式会社　経営管理部　関根
TEL：03-3485-7707